

競争入札経過調書

件名 東京国際空港海上制限区域警備業務請負(平成27～29年度)
 入札年月日 平成27年4月2日
 入札場所 東京航空局
 落札金額 ¥02,400,000.- (消費税含む)
 落札者 (株)ライジングサンセキュリティーサービス

予定価格 ¥ 1,242,423,120.-

内訳 入札書比較価格 ¥ 1,150,391,778.-
 取引に係る消費税額 ¥ 92,031,342.-

調査基準価格 ¥ 745,453,872.-

調査基準価格の100/108 ¥ 690,235,067.-

基準評価値 8.6926

入札結果

1回目落札
低入札価格調査実施済

順位	第1回入札		順位	第2回入札		評価点	入札者名
	金額	評価値		金額	評価値		
1	280,000,000	46.7857				131.00	(株)ライジングサンセキュリティーサービス
2	421,232,000	30.3870				128.00	テイケイ(株)
3	707,000,000	16.6902				118.00	総合警備保障(株)

備考

- ・ 入札金額は消費税を含まない。
- ・ 評価値については評価点÷金額(億単位)とする。

低入札価格調査の実施概要

件名：東京国際空港海上制限区域警備業務請負（平成27～29年度）

調査を実施した業者名・住所：（株）ライジングサンセキュリティーサービス

東京都渋谷区渋谷2-15-1

項目	内容
その価格により入札した理由	<p>当該事業者は、国内の民間警備会社で本格的な海上警備の提供を実現した先駆者として、今後の東京オリンピック開催における海上警備のニーズを視野に、更なる事業拡大に向けて経験、実績を重ねるべく、他社と十分競争でき得る戦略的な金額で入札したとのことであった。</p> <p>この戦略的な金額は、現在拡大の一途にある当該事業者の海上警備事業等で見込まれる売上・収益で十分吸収しうる、いわば海上警備の事業総体として無理なく採算可能な金額としたものである。</p>
当該契約の履行体制	履行体制は適切に確保されている。
当該契約期間中における他の契約請負状況	<ul style="list-style-type: none">・関西国際空港警備業務（新関西国際空港株式会社）・東京国際空港第二ターミナル警備業務（（株）羽田エアポートセキュリティー） ほか
手持機械等の状況	本件を受注するにあたり必要となる船舶を確保している。
国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した契約件名及び発注者	<ul style="list-style-type: none">・東京国際空港海上制限区域警備業務請負（国土交通省東京航空局）・内閣衛星情報センター庁舎警備（内閣官房内閣情報調査室） ほか
経営内容	当該事業者は、国内の民間警備会社の大手として、官公庁・民間企業が発注する業務において、多くの受注実績がある。
からまでの事情聴取した結果についての調査検討	<p>人件費 人員配置、期間、時間等の誤認はなく、当局仕様内容を満たす条件により積算を行っていた。 当局積算との開差要因は、人件費として必要な最低限の金額のみを計上したことによるものであった。</p> <p>一般管理費 今後、海上警備業務市場が拡大されることを見込み、受注実績を積み上げ、また社員に経験を積ませることにより、今後の市場拡大に備えるため、一般管理費を計上せず、確実に受注することを優先したとのことであった。</p> <p>船舶費 必要な船舶数、期間、時間等の誤認はなく、当局仕様内容を満たす条件により積算を行っていた。 船舶の準備状況を確認したところ、当該業務実施に必要な船舶3隻に加え、交替船・予備船として9隻を確保しており、関連会社（子会社）や長年協力関係のある企業から低額で調達していた。 船舶費の計上にあたっては、本件受注を最優先と考え、諸費用分のみを計上したとのことであった。</p> <p>以上のことから、仕様内容の誤認等はなく、契約履行に必要な人員体制、船舶の準備状況等、業務の履行に支障が生じるような事項が見受けられず、過去の請負実績及び経営状況も良好であることが確認できたため、契約履行に関しては問題ないと判断した。</p>
信用状況	特段問題なし。
その他必要な事項	